

白井市庁舎建設等検討委員会・傍聴者からの意見

1. 開催日等 第 1 1 回 平成 2 6 年 1 月 2 2 日 (水)
2. 意見一覧 匿名

No.	意 見
1	<p>議題 2-①について</p> <p>①白井市防災アセスメントで示される想定震源深さ 5km が浅すぎる点は同意。</p> <p>②元禄地震・関東地震について、南房総の海岸段丘を調査した論文において、元禄型 800 年前後、関東型 200～400 年と示されている。元禄型が 2,000～3,000 年の根拠は？</p> <p>③千葉県に関しては、第四紀に海進作用を受けており、強固な地盤は房総丘陵の方面にしか存在していない。柱状図でも「岩」はなく、砂・シルトである。</p> <p>④岩の存在しない地域では、断層が表面で見えないため、千葉県の調査は難航している。震度階級 VII が設置されるきっかけとなった福井地震、でも断層は見たため 50cm であり、風化・浸食によって断層の発見が困難であった。</p> <p>⑤上記のように堆積平野では、断層発見は困難ではあるが、関東地震において、活断層が館山市にて表出している。千葉県に活断層が無い訳ではない。</p> <p>⑥東日本大震災では、倒壊率は低いものの、太田原市等で市庁舎が大破している。9 ページの資料では低層建物に触れているが、庁舎の検討では高層建物・RC 建物の検討が適切ではないか？</p>

以 上